

専門研修講座番号 No.3

令和3年度 福島県特別支援教育センター 専門研修講座 特別支援教育の充実 I

「障がいのある子どもを支える保護者や関係機関との連携」実施要項

1 目的 支援が必要な幼児児童生徒の保護者や関係機関に対して、教育相談の観点からより良い支援の在り方について理解を深め、資質の向上を図る。

<県指標項目>特に向上を目指す資質・能力（7子どもの理解、10特別支援、13家地連携）

2 主催 福島県特別支援教育センター
及び 〒963-8041 郡山市富田町字上ノ台4-1
会場 電話 024(952)6497 FAX 024(952)6599

3 期日 令和3年9月29日(水) 9:30~16:00

4 参加者 幼稚園、小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員及び保育所・認定こども園の保育士・保育教諭

5 日程

9:15 9:30 9:45 10:45 11:00 12:00 13:00 15:45 16:00

Table with 8 columns representing time slots and activities: 受付, 開講式, 講義1, 休憩, 講義2・演習, 昼食・休憩, 協議(適宜休憩), 閉講式

6 研修内容

- (1) 講義1 「障がいのある子どもを共に支える保護者や関係機関との連携の進め方」 福島県特別支援教育センター 指導主事
(2) 講義2・演習 「教育相談で大切にしたいこと」(ロールプレイ含む) 福島県特別支援教育センター 指導主事
(3) 協議 「障がいのある子どもを共に支える保護者や関係機関との連携の在り方」 福島県特別支援教育センター 指導主事

7 提出資料

協議用資料「障がいのある子どもを支える保護者や関係機関との連携」(別紙様式)を作成し、8月27日(金)午後5時までに、下記メールアドレスへ送信すること。その際、ファイル名は以下のとおりとすること。

なお、作成に当たっては、個人が特定できないように配慮すること。

・ファイル名:〇〇学校(保護者や関係機関との連携)

福島県特別支援教育センターメールアドレス : special-center@fcs.ed.jp

8 その他

- (1) 別紙「研修にあたって」「駐車場案内」を確認の上、受講すること。
(2) 昼食については、各自持参すること。
(3) 受講に際し合理的配慮の提供を希望する場合は、「研修における配慮申請書」(様式6)を受講日の一ヶ月前までに提出すること。なお、申請内容によっては、協議を行い合意形成を図った上で決定するものとする。

なお、様式による意思の表明が困難な場合は、その他の方法による申請も可とする。

(別紙様式)

令和3年度 福島県特別支援教育センター 専門研修講座 特別支援教育の充実 I  
「障がいのある子どもを支える保護者や関係機関との連携」協議資料

学校名 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

※ 作成に当たっては、個人が特定できないように配慮してください。

※ ①～③を記入し提出してください。④は協議の中で記入します。

① 対象となる子ども・保護者の情報	
【子ども】	【保護者】
② 連携の状況（誰と（保護者、関係機関等）、いつから、何について、どのように 等）	
③ 保護者や関係機関と連携するにあたって課題と感じていること	
④ 保護者や関係機関との連携に向けて、今後必要と感じたことや取り組んでみたいこと	
※研修の協議後に記入	

※8月27日（金）午後5時までに提出すること。

福島県特別支援教育センターメールアドレス：[special-center@fcs.ed.jp](mailto:special-center@fcs.ed.jp)